



中央アルプス宝剣岳

田グlaus山の会 島田さん提供

今月号の目次

- ◇ 山の歌声集会報告 P2
- ◇ 地区連盟活動紹介
 - 目黒地区連盟／府中市連盟 P3
- ◇ 第3弾スケッチハイク案内 女性ネットワーク P4
- ◇ 山の気象講座
 - 秋から初冬にかけての講習会 報告 P5
- ◇ 第7回理事会報告 P5～6
- ◇ 事故一報・トピックス 震災支援 7
- ◇ 都連盟日程 P8



東京都勤労者山岳連盟

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24号

Tel & Fax 03-3260-0372 *E-mail twaf@twaf.jp URL <http://twaf.jp>

発行責任者 上平 久治

編集 陶山 正

♪ 『山の歌集会』 報告

報告 理事 三原

10月17日（月）都連盟組織部主催の【山の歌集会】が行われました。アコーディオンの生演奏や歌唱指導の他テントやランプを吊るして雰囲気作りをしました。

会場は総勢35名が集まっての大合唱となり、なかなかの熱気に包まれました。また歌の合間には冷たい飲み物で喉を潤し懐かしい方々との歓談に沢山の笑みがこぼれていました。

佐々木会長の冒頭の挨拶の中で、「昔は皆で歌を歌い仲間との絆を強めたが最近ではその良き伝統が伝わっていない」という言葉がありました。グループで登ってもテントはそれぞれ個人で・・・と言うようなスタイルが増えてきているという昨今、個の力を高める事や満足度も勿論大切だが、やはり山の仲間との絆を大切にするという事を大事にしていきたいと強く思い直すことが出来た良い機会だった。

最後は皆で肩を組み「又会う日まで」を大合唱となったが、肩を組んだ隣の方とは一緒に山に登った事は無いのに何故かとても懐かしい気持ちになり胸が熱くなるのを感じました。

沢山の方から「来年も是非やって欲しい」とご好評をいただき、組織部の一員として嬉しく思うと同時に次回の更なる盛り上がりにつなげていかなくてはならないなと感じました。



【地区連盟活動】 紹介

めぐろ区民ハイキング

晴天に恵まれた10月16日目黒区連盟は、足和田山で「めぐろ区民ハイキング」を41名の参加で実施しました。区民ハイクはクリーンハイクとともに、目黒区連盟の労山としての活動として毎年とりくんでいます。

目黒区報に募集の案内を載せるとともに「目黒区後援」の事業の認可をうけます。

今年の最年少は39歳の女性から80歳の男性、台湾から出向している45歳の銀行マン、と広い層の人々が参加しました。

毎年続けている行事なので、「私の命とこの山の会が存在する間は参加します」と宣言する男性や「毎年年間スケジュールに予定を組んでいます」という方などかなりの固定層があります。参加者の平均年齢は67.4歳で、一番の悩みは「若い層」をつかむことが出来ないことです。

3名の入会希望者がありました。会員の若返りをどう図るか、おおきな課題です。



(写真撮影 近藤幸吉)



府中市連盟交流バスハイク

10月23日府中市連盟 紅葉の赤城山を16名の参加で実施しました。

天気は良かったのだが風が冷たくて、風を避けながら休憩し展望の黒檜山へと登りました。人数は小ぶりですが交流になりました。



頂上付近は風が強いのか紅葉はすでに終わっていたが、日光白根山、皇海山、榛名山、妙義山など近郊の山々が見渡せた。大沼周辺は紅葉と白い木肌の白樺が印象的で楽しめました。

帰る途中道の駅で野菜を購入（東京は野菜が高いので好評）渋滞の中府中に無事に帰ってきました。

スケッチハイク 第3弾

今年も「芸術の秋」の季節がやってきました。自然の中でゆったりとした時間を過ごしてみませんか。初心者・男性 大歓迎！
あなたもアーティストに…？

日時： 11月19日（土） 小田急線 秦野駅・改札口 8時30分 集合

場所： 丹沢 弘法山

参加費： 500円（交流会費 込み）

持ち物： ハイキング装備、昼食、絵の道具
（スケッチブック・ハガキ・絵の具・ペン・クレヨン等）

- * 講師＝青柳百合子さん（神奈川・ヤマブキの会所属 絵手紙講師）
- * 昼食時、豚汁を用意しますので、食器をお持ちください。
- * 募集人数＝15名（満員になり次第締め切ります）
- * 小雨決行
- * 計画書は各自、所属会に提出して下さい。



主催：東京女性ネットワーク



申し込み先：大江睦子 ☎ 03-3913-8690

✉ 4847sprk@jcom.zaq.ne.jp

山の気象講座 報告

都連盟教育部主催 報告 陶山

都連盟の気象講座3回 今回は「秋から冬にかけての山の気象を学ぶ講習会」を10月5日に18名の参加で 全国連盟事務所1階会議室で実施いたしました。

労山会員で気象予報士、全国雪崩講習会の講師でもある、若山さんをお願いして、10月～12月の気象の移り変わり、特に変わりやすい秋の空の変化を知ることによって気象遭難のリスクを少なくすることを学びました。

秋から初冬にかけての過去の遭難を気象の観点から解説されたので、実際の山行に照らし合せて考える機会になったのではないのでしょうか。



第7回都連盟理事会 報告 2016.10.31 記録 栗原英一

出席：伊藤、鶴澤、臼井、上平、岸田、栗原、佐々木、芝田、島村、辻、松野、三原、吉岡、吉田、脇坂、柳下

司会：栗原 議長：岸田

1 事務局

- ① 全登山集会：11/5 小幡・芝田・臼井・佐々木・島村（都連教育安対部として）・柳下 他。
 - ② 周年行事：

11/5 「みなと山の会 50周年」	出席 岸田・栗原
11/20 「杉並労山 50周年」	上平・陶山
12/3 「神田山の会」	臼井・佐々木
12/4 「八王子おおり山会の会 20周年」	佐々木・上平
 - ③ 登山時報：購読者を増やすために。
 - イ) 理事会に話題PRする、
 - ロ) 様々な場で時報の記事を話題に、
 - ハ) 新人に労山カードを渡すときに言葉を添えて時報を渡す、
 - 二) なんとと言っても全国連盟のPRは登山時報。皆さん意識してPRしてください。
 - ④ カレンダー：石川・松野 300部確保。都連事務所に申込用紙記入。
 - ⑤ 会計：未納地区連は、東部地区・みなみ地区・城西地区・北区連盟・府中市連盟
その他 中郵大虎山楽会 他5団体連絡済み。
 - ⑥ 印刷費の使用状況の報告：10月レジュメ資料参照。
- *なお、総会までの予定表を再度確認の上作成します。

2 組 織 部

小幡欠席にて：イ) 全国登山研究集会の発表資料 ロ) 10/7「山の歌集会」

3 教 育 安 全 対 策 部

－ 1) 安全対策委員会

- ①前剣事故概要の都連盟ニュース掲載は杉並山の会の反対で断念。
- ②事故一報 現在 40 件の報告。
- ③同人クライミングファイトは今年既に 5 件の事故報告。事故減らす相談をしたいと考えている（具体的な接触はまだ）。

－ 2) 教育指導委員会

- ① ハイキングリーダー：受講生 11 名。赤字 84,794 円。補助金で補てんしたい。
10 月中にスタッフ・ミーティング開催。
- ② 岩登り：受講者 17 名で黒字、9/29 反省と今後について話し合う。部品の購入（室内支点 2 個・ラッペルステーション 1 個）。経費報告。
- ③ 2016. 11. 26「第 14 期東京スキー学校」開校

4 広 報 部：都連盟ニュース発行 368 号発行済み。

5 自 然 保 護 委 員 会：

- ①10/15～16 関東プロ自然保護交流集会 出席 吉岡・安田予定
- ②11/12～13 全国自然保護 出席 今西

6 東 京 救 助 隊：別紙名簿作成済み。

7 海 外 委 員 会：五十畑さん欠席報告事項なし。

8 ホームページ委員会：報告なし。

9 女 性 ネットワーク 委 員 会

- ① 11/19（土）スケッチハイク（丹沢 弘法山）秦野駅改札 8：30 集合。
- ② 10/29～30 被災地支援 福島 参加
- ③ 東日本女性登山集会 現在東京 9 名 全体で 40 名少ない。
- ④ 女性ネットワークの構築すすむ。

10 震 災 復 興 支 援 委 員 会

- ① 10/29～30 福島に 28 名参加予定双葉町・浪江町等視察
- ② 11/12～14 石巻にて、植樹・撫育作業参加者募集中。
- ③ 連絡 同委員会事務局 栗原 090-3533-4912

11 その他

10/22 運動生理学とトレーニング学講師山本正嘉氏

11/20 杉並労山 50 周年記念講演「竹内洋岳」

司会は毎回事務局で行います。議長は三役持ち回りで行います。次回は栗原が行います。記録は、アイウエオ順で行いたいと思います。理事会レジュメの出席者順です。次回は五十畑様をお願いしたいと思います。次回の理事会は 11 月 7 日です。

【事故一報】

- 9月25日 谷川岳 茂倉谷 泥壁を高巻いて枝を掴んで下る時、右足が滑り左足で足を踏ん張った際に左足太腿の筋を痛める。47歳 男性
- 10月2日 奥多摩 越沢バットレス 右ルート3ピッチ目の“すべり台”中間部で5m滑落。すべり台の縁で胸を強打する。肋骨骨折 69歳 男性
- 10月2日 三つ峠 屏風岩 岳ルート1P目をリード中、2P目で体勢を崩しフォールする。フォールした所に祠があり右足くるぶしがあたり裂傷する。39歳 男性

事故一報は、全国連盟への提出と併せて東京都連盟にもお願いいたします。

郵送：〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24号 FAX：03-3260-0372 E-mail：twaf@twaf.jp

トピックス

- ① 来年の総会に向けて11月末の会員数調査を行いますので把握して置いてください。

調査内容

男性会員 女性会員 特別基金加入者数

今年度会員数 前年度会員数

- ② 2017年登山カレンダー申込みの受付中、お早めに
- ③ 地区連盟代表者会議11月21日実施します、参加願います。
- ④ 晩秋から冬にかけて登山を計画されている方へ

冬山登山は雪が付きもの、雪といえば雪崩の危険！

12月から雪崩講習会が開始されます、まず机上講習からが良いので、ぜひ参加願います。

- ❖ 机上講習会開催のご案内 各定員40名

講習料¥2,000円（テキスト・講習代）



	開催日・時間	会場	時間	定員	講師
Aコース	12月4日(日) 13:00～	全国連盟事務所	4時間	40名	川嶋 / 陶山
Bコース	12月7日(水) 19:00～	全国連盟事務所	2時間	40名	川嶋 / 陶山
	12月14日(水) 19:00～	全国連盟事務所	2時間	40名	川嶋 / 陶山

詳細は先月号のNo.368号に掲載されていますので参照願います。

又、東京山スキー学校も11月26日から始まりますので、申込み参加願います。

- ❖ **東日本大震災復興支援&熊本・大分地震支援**
- ❖ 今後の支援金の取り扱いは特に明記がなければ案分して被災地への支援に使用する。
- ❖ 特に熊本・大分への支援を望まれる方はそれぞれ明記して募金をお願いします。
担当理事 栗原英一 hodaka2350@gmail.com

11月の活動計画

- (1) 11/7～11/9石巻水沼地区支援活動を予定しています。

2016年11月 予定表

理事会・部会・委員会	
1	火
2	水
3	木
4	金
5	土 全国登山研究集会／全国ハイキング交流集会
6	日 全国登山研究集会／全国ハイキング交流集会
7	月 理事会
8	火
9	水 事務局会議
10	木
11	金
12	土 全国登山者自然保護集会(茨城県)石巻復興支援／救助隊訓練
13	日 全国登山者自然保護集会(茨城県)石巻復興支援／救助隊訓練
14	月 石巻復興支援
15	火
16	水 女性ネット委員会
17	木
18	金
19	土 女性ネット・スケッチハイク
20	日
21	月 代表者会議
22	火
23	水
24	木
25	金 安全対策ネットワーク会議
26	土 東京山スキー学校開講
27	日
28	月 救助隊定例会／都連盟ニュース印刷発行／三役会議
29	火
30	水

2017年1月 予定表

理事会・部会・委員会	
1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水 事務局会議
12	木
13	金
14	土 東京山スキー学校実技(雪崩レスキュー)
15	日 東京山スキー学校実技(雪崩レスキュー)
16	月
17	火 三役会議
18	水 東京山スキー学校机上(読図)
19	木
20	金
21	土 関東ブロック雪崩講習会
22	日 関東ブロック雪崩講習会
23	月 都連盟ニュース印刷発行
24	火 理事会
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月 救助隊定例会
31	火

2016年12月 予定表

理事会・部会・委員会	
1	木
2	金 全国連盟望年会
3	土
4	日 関東ブロック雪崩講習会机上4.0H(予定)
5	月 理事会
6	火
7	水 関東ブロック雪崩講習会机上2.0H(予定)
8	木 教育安全対策部
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水 関東ブロック雪崩講習会机上2.0H(予定)
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火 三役会議
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月 都連盟ニュース印刷発行
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土

2017年2月 予定表

理事会・部会・委員会	
1	水
2	木
3	金
4	土
5	日
6	月 代表者会議
7	火
8	水 事務局会議
9	木
10	金
11	土
12	日
13	月 理事会
14	火
15	水
16	木
17	金
18	土 全国評議会
19	日 全国評議会
20	月
21	火
22	水
23	木
24	金
25	土
26	日
27	月 救助隊定例会／都連盟ニュース印刷発行
28	火
29	水
30	木
31	金

【編集後記】

このところ、今に始まった事ではないが、山に登っているだけでは看過できない事が多くありすぎて……。10月29日～30日に福島県帰宅困難地域(帰宅できない地域)を見てきた。音も匂いも目にも見えない恐怖、不条理な世界が現実にあるのを見てきた、それを見ようとなしな原発推進する人たちがいる。自然環境を顧みない、山を傷つけるリニア中央新幹線の大開発が長野県大鹿村で着工した。沖縄の自然と生活と尊厳を壊しても顧みない人たちがいる。食の安全を無視して豊洲開発のためなら平気でうそぶく人たちがいる。TPP、安保法制、命と暮らしを守るためにこの国はいったいどうなっていくんだろう。できる事を一歩ずつ山に登るように。T・S